

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年9月28日(2017.9.28)

【公開番号】特開2016-64101(P2016-64101A)

【公開日】平成28年4月28日(2016.4.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-026

【出願番号】特願2014-196235(P2014-196235)

【国際特許分類】

A 6 3 B 71/06 (2006.01)

【F I】

A 6 3 B 71/06 F

【手続補正書】

【提出日】平成29年8月18日(2017.8.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

打撃用具に装着されたセンサーにより検出した物理量の検出結果に基づいて前記打撃用具による打数を計数することと、

前記打撃用具または該打撃用具による打撃を行うプレーヤーの位置を測位装置により算出することと、

前回の検出結果におけるプレーヤーの位置と、今回の検出結果におけるプレーヤーの位置とが所与の条件範囲内に含まれる場合に、前記打数を調整することと、を含むことを特徴とするカウント方法。

【請求項2】

請求項1に記載のカウント方法において、

前記計数することは、前記検出結果から推定した前記打撃用具の動きに基づいて前記打数を計数することを含むことを特徴とするカウント方法。

【請求項3】

請求項2に記載のカウント方法において、

前記計数することは、前記打撃用具による打撃のインパクトまたは前記打撃用具が保持される時間に基づいて前記打数を計数することを特徴とするカウント方法。

【請求項4】

請求項3に記載のカウント方法において、

前記打撃用具が保持された時間は、フォロースルーの静止時間であることを特徴とするカウント方法。

【請求項5】

打撃用具に装着され、前記打撃用具の物理量を検出した検出結果を出力するセンサーと、

前記打撃用具または該打撃用具による打撃を行うプレーヤーの位置を測位して位置を得る測位装置と、

前記検出結果に基づいて前記打撃用具による打数を計数する計数部と、

前回の検出結果におけるプレーヤーの位置と、今回の検出結果におけるプレーヤーの位置とが、所与の条件範囲内にあった場合に前記打数を調整する打数調整部と、を含む打数算出装置と、

を含むことを特徴とするカウントシステム。

【請求項 6】

請求項5に記載のカウントシステムにおいて、

前記計数部は、前記検出結果から推定した前記打撃用具の動きに基づいて前記打数を計数することを特徴とするカウントシステム。

【請求項 7】

請求項6に記載のカウントシステムにおいて、

前記計数部は、前記打撃用具による打撃のインパクトまたは前記打撃用具が保持される時間に基づいて前記打数を計数することを特徴とするカウントシステム。

【請求項 8】

請求項5に記載のカウントシステムにおいて、

前記計数結果を表示する表示装置をさらに有することを特徴とするカウントシステム。

【請求項 9】

請求項8に記載のカウントシステムにおいて、

前記表示装置は、前記打数調整部の調整値を入力する入力部をさらに含むことを特徴とするカウントシステム。

【請求項 10】

打撃用具に装着されたセンサーにより検出した物理量の検出結果に基づいて前記打撃用具による打数を計数することと、

前記打撃用具または該打撃用具による打撃を行うプレーヤーの位置を測位装置により算出することと、

前回の検出結果におけるプレーヤーの位置と、今回の検出結果におけるプレーヤーの位置とが所与の条件範囲内に含まれる場合に、前記打数を調整することと、

を含み、

前記打撃用具による打数のカウントをカウントシステムに実行させるプログラム。